

誰一人取り残さない

ひきこもり

支援フォーラム

第11回 済生会生活困窮者問題シンポジウム



開催日

2023年

9/3日

入場無料

時間 13:30～16:30 (受付12:30～)

対象者 どなたでも参加可能

定員 500名程度 (当日参加も可)

会場 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 (伊勢市観光文化会館) 大ホール

講演会

演題

ひきこもりの真実
～ひきこもることを理解する～

講師

一般社団法人ひきこもりUX会議
代表理事

林 恭子氏



プロフィール

高校2年で不登校、その後30代まで断続的にひきこもる。信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。2012年から、「自分たちのことは自分たちで伝えよう」と“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。東京都ひきこもりに係る支援協議会委員／就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム議員／東久留米市男女平等推進市民会議議員／厚生労働省「ひきこもり地域支援センター職員等への人材養成研修事業」委員等。著書に「ひきこもりの真実—就労より自立より大切なこと」(ちくま新書)。

シンポジウム

テーマ

ひきこもりから
私たちの未来を考える

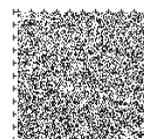
パネリスト

- いなべ笑かどサロン世話人 鈴木 洋子氏
- 伊勢志摩不登校ひきこもりを考える会 世話人 濱口 拓氏
- 伊勢市健康福祉部福祉総合支援センターよりそいセンター長補佐 小川 直紀氏
- 伊勢市ひきこもり地域支援センターつむぎ (伊勢市社会福祉協議会) センター長 竹澤 尚美氏
- 一般社団法人ひきこもりUX会議 代表理事 林 恭子氏

コーディネーター

- 佛教大学社会福祉学部准教授
長友 薫輝氏

音声コード
Uni-Voice



主催：三重県、伊勢市、社会福祉法人恩賜財団済生会 三重県済生会

後援：三重県教育委員会、伊勢市教育委員会、三重県社会福祉協議会、伊勢市社会福祉協議会

参加申し込み・フォーラムの趣旨に関しましては裏面をご覧ください ➡

フォーラム開催趣旨

三重県では、ひきこもり支援に特化した全国初の計画、
「三重県ひきこもり支援推進計画」に基づき、
市町や関係団体等と連携し、切れ目のない支援体制づくりを進めているところです。
ひきこもり支援の推進にあたっては、「ひきこもりは誰にでも起こりうるもの」という共通の理解のもと、
地域の皆さんが互いに支え合い助け合う地域共生社会の実現をめざすことが重要です。
ひきこもり支援に関する社会全体の機運を醸成し、ともに考えともに取り組む礎となるよう、
誰一人取り残さない「ひきこもり支援フォーラム」を開催いたします。

アクセス

シンフォニアテクノロジー 響ホール 伊勢 (伊勢市観光文化会館)

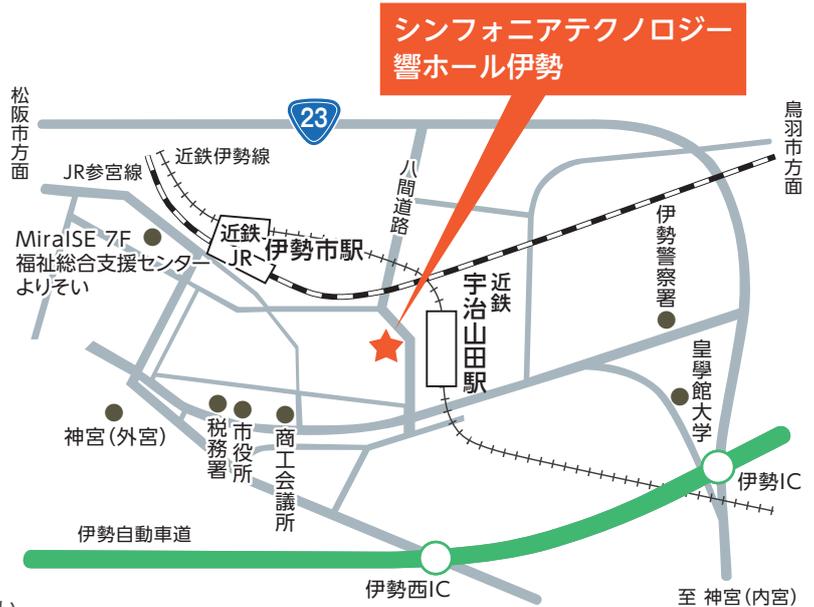
〒516-0037
三重県伊勢市岩渕1丁目13番15号
TEL 0596-28-5105
FAX 0596-28-5106
URL <https://www.ise-kanbun.jp>

〈電車でお越しの方〉

近鉄宇治山田駅より徒歩約2分
JR・近鉄伊勢市駅より徒歩約15分

〈お車でお越しの方〉

伊勢自動車道伊勢西ICより車で約10分
●駐車場(有料)に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。
●会館北側に2台分の「おもいやり駐車場」がございます。予約(利用日の1週間前より可能)が必要ですので、ご利用になる際は会館(0596-28-5105)までお問合せください。
なおご利用には三重県が発行する「おもいやり駐車場利用証」の呈示が必要です。



参加申込書

下記必要事項をご記入のうえFAXまたはEメールによりお送りください。

● 支部・施設名	● 電話番号またはEメール
● 参加者 (所属・職名)	(氏名)
● 参加者 (所属・職名)	(氏名)

※複数名で参加する場合は、参加申込書に加えて同行者の氏名を記載した別紙(任意様式)を送付してください。

お申し込み

Eメール
mieshibu@matsusaka.saiseikai.or.jp

FAX
0598-51-6557

お申し込み締切

8月23日(水)

※当日参加もOK!

お問合せ先

三重県済生会 常務理事 大橋範秀 TEL 0598-51-2626 (松阪総合病院内)

※ご記入いただいた情報は、本フォーラムに関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。